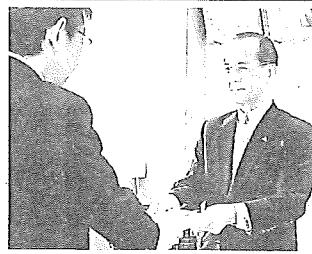


市に車いす3台寄贈
帯広の建設会社
宮坂建設工業(帯広市)
市は26日、釧路市に車いす3台を寄贈した。同社は本社がある帯広市と支店を置く釧路、札幌の両市に毎年、車いすを贈つておる。



釧路 新聞 平成25年(2013年)4月28日(日曜日)



市に車椅子3台を寄贈
富坂建設工業
釧路市内に支店のある富坂建設工業(本社・帯広市)
富坂寿文代表取締役社長は26日、釧路市に「日」の「お世話」になつておる市に「会福祉向上に役立ててほしい」と話す。蝦名大也市長は「毎年ありがたい。長く目を向けていただけのは心強い」と感謝した。会社と工事現場が提携し、紙や鉄くずをリサイクルして会社ぐるみで費用を捻出している。

釧路市では障害者支援施設の丹頂の園に配置し、利用者の散歩や専用の車椅子を持つていないデイサービス利用者に活用してもらつることにしてくる。

同社の車椅子寄付は今年で6年目で計18台となる。本社、支店のある釧路、札幌、帯広に毎年同様に寄贈している。有川副社長は「ずっと継続していくたい」と話す。蝦名市長は「毎年ありがたい。長く目を向けていただけのは心強い」と感謝した。会社と工事現場が提携し、紙や鉄くずをリサイクルして会社ぐるみで費用を捻出している。

釧路市では障害者支援施設の丹頂の園に配置し、利用者の散歩や専用の車椅子を持つていないデイサービス利用者に活用してもらつることにしてくる。

い」と車椅子3台を寄贈した。同社の有川進副社長らが訪れ、蝦名大也市長に目録を手渡した。

同社の車椅子寄付は今年で6年目で計18台となる。本社、支店のある釧路、札幌、帯広に毎年同様に寄贈している。有川副社長は「ずっと継続していくたい」と話す。蝦名市長は「毎年ありがたい。長く目を向けていただけのは心強い」と感謝した。会社と工事現場が提携し、紙や鉄くずをリサイクルして会社ぐるみで費用を捻出している。

り、釧路市へは今回で累計18台となつた。同日は有川進副社長(写真右)が蝦名大也市長に目録を手渡し、「これからも(寄贈を)続けさせていただきたい」と思つてゐる」と述べた。車いすは障害者支援施設「丹頂の園」に配置され、園外への散歩の時や、デイサービスの利用者向けに使われる。